

仙台白百合学園 学園報

Sendai
Shirayuri Gakuen
Campus Report

Vol. 114

仙台市東区紫山1-2-1
幼稚園: (022) 777-6777
小学校: (022) 777-3777
中学校: (022) 777-5777

令和7年
3月1日発行

<https://sendaishirayuri.net/>

光の子として歩みなさい。
(エフェソの信徒への手紙5章8節)



仙台白百合学園

表彰者一覧

令和六年度 仙台市緑と花いっぱい絵画コンクール 宮城県造園建設業協会賞... 中三 薄井 花音 第十五回「JOENTICUP」 宮城県中学校選抜ソフトテニス宮城大会 第一位 中一 板垣 花奈 中二 菅原 志之 中三 橋本 蘭子 中一 佐藤 夏渚 中二 小野寺 莉央 中三 菊地 桃叶 中一 小泉 天乃	令和六年度 仙台市中学校新人大会 ソフトテニスミロク女子個人 第一位 中一 菅原 志之 第一位 中一 橋本 蘭子 第一位 中一 佐藤 夏渚 第一位 中一 小野寺 莉央	第四十回 宮城県中学校選抜ソフトテニス大会 第一位 中一 菅原 志之 第二位 中一 橋本 蘭子	第二十五回 東北ジュニアシングルスソフトテニス大会 中学生女子部 第三位 中一 小野寺 莉央 第二十九回 岩手カップ東北中学生学年別ソフトテニス大会 二年女子部 第二位 中一 菅原 志之 第一位 中一 橋本 蘭子 第三位 中一 小野寺 莉央 一年女子部 第二位 中一 菅原 志之 第一位 中一 橋本 蘭子 第三位 中一 小野寺 莉央	第四十九回 ふれあい書道展 特選 中一 鈴木 くらら 令和六年度 仙台市中学校新人大会 卓球 女子団体 第二位 中一 今津 愛菜 中二 千葉 かのん 中二 柏木 薫 中二 高橋 水玲 中二 酒井 日向	第七十回 仙台市児童生徒徒理科作品展 研究の部 部会長賞 中二 佐藤 真央 中二 日比野 可於 中三 鈴木 花実 科学工作の部 教育長賞 中三 鈴木 花実	第四十五回 J.A共済宮城県小・中学校書道・交通安全ポスターコンクール 書道半紙の部 特賞(宮城県知事賞)... 中一 鈴木 くらら 第二十八回 みやぎ未来の科学の夢絵画展 仙台市長賞... 中三 磯目 一胡	令和六年度 世界ソフトテニスクラブチャンピオンズカップ 第三位 中三 齋藤 ひまり 中三 高橋 ひまわり 中三 菅原 志之 中三 橋本 蘭子 中三 佐藤 夏渚 中三 小野寺 莉央
--	--	--	--	---	--	---	--

第十三回 ヨネックス杯宮城県中学校選抜大会 第一位 中一 板垣 花奈 中二 菅原 志之 中一 橋本 蘭子 中一 佐藤 夏渚 中一 小野寺 莉央 中一 菊地 桃叶 中一 小泉 天乃	GTEC 奨励賞 仙台白百合学園中学校 三学年一学年	第七十八回 宮城県中学校生徒書きぞめ展覧会 硬筆の部 部会長賞 中一 鈴木 くらら 毛筆の部 部会長賞 中一 鈴木 くらら 金賞 中三 藤原 寧々 中二 石橋 咲花 中一 島山 愛徠	高等学校 令和六年度 大会・賞・受賞者 宮城県高等学校体育連盟 ハドソン部門 功労賞 高III 佐藤 如華 卓球専門部 優秀選手 高III 町田 来夏 第七十一回 NHK杯全国放送コンテスト宮城県大会 アナウンス部門 優良賞 高II 佐々木 由莉 朗読部門 優良賞 高II 大友 理央 テレビドキメント部門 最優秀賞 高II 横田 凜海 ラジオドキメント部門 優良賞 高III 鈴木 由香 高II 齋藤 麻帆 高II 齋藤 美香 高II 齋藤 麻帆	第二十五回 原阿佐緒賞 青少年の部 奨励賞 高III 石橋 菜花	第四十八回 全国高等学校総合文化祭囲碁部門(ぎふ総文)宮城県大会 女子の部 第一位 高III 大沢 希 第四十八回 全国高等学校総合文化祭囲碁部門(ぎふ総文)全国大会 女子個人戦 第八位 高III 大沢 希 女子団体戦 第一位 高III 大沢 希 第四十八回 全国高等学校囲碁選手権大会宮城県大会 女子団体戦 第一位 高III 大沢 希 女子個人戦 第一位 高III 大沢 希 第二位 高III 大沢 希 第三位 高III 大沢 希 第四位 高III 大沢 希 第五位 高III 大沢 希 第六位 高III 大沢 希 第七位 高III 大沢 希 第八位 高III 大沢 希 第九位 高III 大沢 希 第十位 高III 大沢 希	段級位認定戦 D組第一位 高III 大沢 希 第一位 高III 大沢 希 第二位 高III 大沢 希 第三位 高III 大沢 希 第四位 高III 大沢 希 第五位 高III 大沢 希 第六位 高III 大沢 希 第七位 高III 大沢 希 第八位 高III 大沢 希 第九位 高III 大沢 希 第十位 高III 大沢 希
---	---	---	---	--	---	--

第四十一回 泉・黒川地区高等学校校美術展 優秀賞 高III 栗山 ことゆき 奨励賞 高I 金田 杏奈 第三十八回 東北地区高等学校囲碁選手権大会宮城県代表選抜戦 第一位 高I 大沢 希 第二位 高I 大沢 希 第三位 高I 大沢 希 宮城県高等学校音楽コンクール 優良賞 高II 森 初妃	第五十二回 全国高校書道展 特選 高II 千葉 絢菜 準特選 高I 久光 さくら 第五十九回 国際理解に関する弁論大会兼 第七十一回 国際理解・国際協力のための高校生主体の主張コンクール 宮城県予選 宮城県教育委員会教育長賞(二位) 高II 小玉 眞碧 宮城県高等学校国際教育研究会賞(三位) 高II 倉澤 亜州美	GTEC 奨励賞 仙台白百合学園高等学校 三学年一学年	实用英語技能検定 奨励賞 (全日程) 仙台白百合学園高等学校 三学年一学年	第二十五回 宮城県高等学校囲碁九路盤大会 第三位 高III 大沢 希	第四十三回 宮城県高等学校放送コンテスト新人大会 ビデオメッセージ部門 優秀賞 高II 齋藤 麻帆 オートメッセージ部門 優秀賞 高II 佐々木 由莉 アナウンス部門 優良賞 高II 大友 理央 朗読部門 優良賞 高II 齋藤 麻帆	第三十八回 東北地区高等学校囲碁選手権大会兼 第十九回 全国高等学校囲碁選抜大会東北地区予選大会 県対抗戦の部 第一位 高I 大沢 希 個人 第一位 高I 大沢 希 第七十三回 宮城県高等学校書道展覧会 第一節 特選 高II 千葉 絢菜 金賞 高I 田部 奈央佳 高I 久光 さくら	第十九回 全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」宮城県大会 準優勝 高II 安部 千代 高II 佐藤 七海 令和六年度 高校生地産地消弁当コンテスト 優良賞 高II 佐藤 桃花 高II 本郷 陽菜	第二十八回 東北高等学校放送コンテスト宮城大会 アナウンス部門 優秀賞 高II 大友 理央 朗読部門 優良賞 高II 天谷 凜 令和六年度 宮城県高等学校文化連盟賞 囲碁部門(個人) 高III 大沢 希 囲碁部門(団体) 高III 大沢 希
---	---	--	--	--	---	---	--	---

令和6年 アヴニール(未来)募金のご報告

下記の皆様におかれましては、仙台白百合学園に対し深いご理解のもと、ご寄付を賜りましたことに対して、深く感謝の意を表します。

- | | | | | |
|----------|----------|------------|----------|---------|
| ご協力頂いた皆様 | ●駒形 哲哉様 | ●渡部 洋平様 | ●佐藤 泰光様 | ●磯目 修一様 |
| | ●工藤 陽子様 | ●株式会社 MET様 | ●佐久間 博美様 | ●富士雅代様 |
| | ●佐々木 利彦様 | ●佐藤 希美様 | ●三浦 賞子様 | |

※上記の皆様以外にも多くの方々からご寄付を賜りましたが、ご芳名の記載を希望されなかった方のお名前は掲載していません。
令和7年 アヴニール(未来)募金につきましては、後日HPや学園報等でお知らせ致しますので、皆様のご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

祝 卒業に寄せる言葉

「祈る心」を持ち続けられる人に

中学高等学校校長 鈴木 里香



ご卒業おめでとうでございます。三年前、令和四年四月八日の入学式はコロナ禍にあって新入生と教職員のみでシナパーチスホールで行われました。聖歌を歌うこともできず、新入生点呼や新入生代表の挨拶も保護者の皆様にもその場でお聞かせすることができませんでした。学校生活は徐々に本来のスタイルに戻りつつありましたが、感染拡大を防ぐために活動制限が残る時期を皆様は過ごされました。校外学習も含めてすべての学校行事が完全にコロナ禍前同様に実施できたのは最後の一年間だけでした。小学生や中学生の時から行事の中止や規模縮小を余儀なくされてフルバケーションの経験がないにも拘わらず、この一年間の生徒会行事における皆様のリーダーシップは素晴らしいものでした。その根底には、「私たちが楽しければ」ではなく、「みんなが楽しくなければ」「みんなに喜んでほしい」という強い想いがあったからこそ発揮された力だと感じています。

ボランティア活動にも皆様は積極的かつ献身的に参加されました。中でも他校ではできなかった事が本校では実現できたのが「仙台白百合女子でも食堂」の開設です。姉妹大学である仙台白百合女子大学との協働で、今年度三回実施することができました。この活動が大学、高校ともに次の世代に引き継がれてゆきます。これこそが学園が大切にしている「愛する心」「喜ぶ心」の具現化です。そして、もう一つの大切な心「祈る心」も十分に培われたことでしょう。毎朝、放送朝礼で祈りを捧げてきました。学園を築きつても、「私のため」ではなく、「誰かのため」に祈る心を持ち続けられる人でいられるよう願いを込めて、水曜日唱えてきた「平和を求め祈り」を最後に記します。

愛されるよりは愛することを、わたしが求めますように。わたしたちは、与えるから受け、ゆるすからゆるされ、自分を捧げることによって、永遠のいのちをいただくのですから。

卒業を迎えて

卒業生の言葉

高校三年生 遠藤 愛佳



中学校の入学式から早六六年が経過し、馴染み深い教室や何度も行き来したセンターコリドーともお別れが近づいています。中学校の入学式では「ごらんよ空の鳥」を聞いて心から感動したことを覚えています。素敵な先生や先輩、同級生と送る学園生活に期待で胸を膨らませていました。

私はこの学園に入学したことで白百合生として誰に見られても恥ずかしくない自分でいることを意識するようにになりました。この学園で学ぶことに誇りを感じながら過ごした六年間だったと思います。部活動や委員会活動などに取り組み、自分の活動の幅を広げる

エムカレッジコース三年生

瀬川 穂乃

草木の新芽が萌え出す今日、私は卒業の日を迎えました。私は幼少期からフィギュアスケートに取り組んでおり、スケートに向き合う時間も確保しつつ、学業とも両立することができると言う理由から仙台白百合学園のエムカレッジコースへの入学を決めました。



最後に、これまで愛を持って指導してくださった諸先生方、職員の皆様、いつも相談に乗り支えてくれた家族、先輩や後輩、友人に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

エムカレッジコースには、通常の授業に加え、EOPやキャリアデザイン講座などのエムカレッジならではの講義も設けられており、非常に新鮮で印象深かったことを覚えています。それと同時に、これまで学業とスケートの両立に追われ、中学校では参加できなかったことが非常に楽しく、良い思い出となりました。特に、一年生の際に参加したキャリアデザイン講座では人間関係を構築していく上で大切となるコミュニケーションについて理解を深めることができ、とても貴重な経験となりました。また、私は高校二・三年生を通して英検の取得に取り組み、無事に大学の出願で求められる二級を取得することができました。英検の取得へ挑戦したことが私に「言語」という新たな選択肢を与えてくれ、私が進路を決めるきっかけとなりました。これも通信制という時間を自由に使うことのできる環境があったからこそだと感じています。通信制では自分自身で考え、決断することが多いですが、だからこそ自分と向き合うことができたと思います。三年間という短い時間でしたが、私にとって非常に貴重で充実した時間となりました。

保護者から

卒業生保護者 加来 理恵

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんと無事に卒業式を迎えられた事を何より嬉しく思います。

自然豊かな紫山にある素晴らしい校舎で学んだ白百合の教えを、娘を通じて私も親も一緒に学ばせて頂きました。先生方の温かなご指導を賜りました。先生方より感謝申し上げます。

また、折に触れ神父様やマスールにも有難いお言葉を頂戴いたしました。「困った人がいたら必ず手を差し伸べるのです。先ずは直ぐそばにいる人から。」これは今でも深く心に残っているお言葉です。

キリスト教の元、心が育つ時期を過ごしたことは、かけがえのない宝物になりました。

これから皆さんは新しいステージへと進みますが、伝統を守りながらも躍進している仙台白百合学園の一員となれた事を誇りに、白百合の精神である「奉仕の心」を持ち続け、目標に向かって羽ばたいて下さい。

いつもそばで笑顔でいてくれた仲間、新生活での素晴らしい出逢いが続きますようにお祈りしております。



教職員から

高校三年学年主任 高橋 行男

陽光きらめく春の日に、卒業生の皆様が晴れて卒業の日を迎えられましたこと、誠におめでとうございます。この学年は、コロナ禍の収束へと向かう、まさに時代の転換期に高校生活を送った世代です。入学当初は、まだ感染症の影響が色濃く残り、様々な制限の中で学校生活を送らざるを得ませんでした。しかし、徐々に状況は改善し、政府の対策も第五類へと移行。様々な活動が再開され、かつての賑わいが学校に戻り始めました。修学旅行もその一つです。感染状況を考慮し、様々な制約はあったものの、待ち望んでいた自主研修も復活。生徒たちは、限られた時間の中で精一杯思い出作りを行いました。

卒業という日は、皆さんがこれまで歩んできた道のりの集大成であり、新たな旅立ちの始まりでもあります。高校生活で学んだこと、出会った仲間、乗り越えた試練のすべてが、皆さんの人生の大切な土台となることでしょう。

新しい環境へ踏み出すことは、期待に胸が躍る一方で不安を感じることもあるかもしれません。これからの道のりには、思い通りに進まないことや、壁にぶつかることもあるでしょう。しかし、どんな時でも忘れないでほしいことがあります。神様は皆さん一人ひとりのために、最善の計画を持っておられると信じてください。

聖書には、こう記されています。「わたしは、あなたたちのために立てた計画をよく心に留めている、と主は言われる。それは平和の計画であって、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。」(エゼキヤ書 29:11)

この言葉は、私たちに大きな安心と希望を与えてくれます。神様は、私たちの未来を祝福し、導いてくださいます。たとえ道に迷い、不安を感じることがあっても、神様が皆さんと共に歩まれることを忘れないでください。

皆さんの人生は、これから大きく広がっていきます。どんな道を選んでも、そこで出会う人々を大切に、誠実に努力を重ねてください。成功や喜びだけでなく、失敗や試練の中にも学びがあります。それらすべてが、皆さんをより強く、豊かな人へと成長させてくれるはずですよ。

この先の人生が、希望に満ち、神様の恵みと愛に支えられたものとなるように、心からお祈りしています。皆さんの未来に、たぐひなくの祝福がありますように。(Work, hard, play hard! 遊びも仕事も一生懸命！)

PVST フィリピン・ボランティア・スタディツアー

高校2年1組 加藤 文香

私はフィリピン・ボランティア・スタディツアーに行き、日本とは違う文化や価値観を体験し、学ぶことが出来ました。日本では当たり前のようにできることが出来ない、不安な点もありましたが他の国の一つの文化として受け入れ、10日間過ごしてきました。

フィリピンでは私が想像していた以上に貧困の差が激しいことを目の当たりにしました。道の隅に体育座りになっている人やダンボールを床に敷いて横になっている人、教育、仕事、住む所などが十分に無い人達が視線を移す度に目に飛び込んできました。政府の支援が届かないのだろうか、この人達はどうかやってこれから生活していくのだろうかなど考えて私は胸が苦しめられるような感覚に襲われました。裕福な人たちは、生活が困難な人達を見てどう思っているのか気になりましたが、ホストファミリーに聞く勇気がありませんでした。私のホストファミリーには住み込みのお手伝いさんが3人いました。女性2人は、食事、洗濯、シーツを綺麗に畳んでくれました。いつも笑顔で優しい人で、あまり話さず、家族が食事中にはキッチンから離れることはありません。男性は学校の送迎や外出する時には必ず運転をし、重い荷物も持ってくれました。なんとなく申し訳ない気持ちになりました。

また、少し傷ついた事もありました。遊園地で遊んでいた時に私の顔を見て「Chinese」と嫌味な感じで言われました。一瞬何が起こったのか全くわかり

ませんでした。少し考えてみるとこれはもしかしたら差別なのかなと思いました。ひとつの貴重な経験として心に留めておきたいと感じました。色々大変なこと、慣れないこと、面白かったこと、衝撃的なことがありましたが、全て新鮮な気持ちでフィリピン生活を送ることが出来ました。この体験で、見たこと、聞いたことを心に留め、私たちとは異なる生活を送っている人々がたくさんいると学ぶことを学び、これからの考え方について繋げて行きたいです。



など、非常に近代化された設備が目につきました。他方で、スラム地域で生活しているコミュニティの人々や、観光地で物乞いをしている子供達の姿なども見られ、経済的に発展するフィリピンの光と闇の部分を見ることのできた研修でもありました。語学の学習だけでなく、こうした社会の現実を実際に目で見て、考えることのできる研修が、高校で復活したことを大変嬉しく思います。次年度の5月には、今度はSPCPの留学生を本校で受け入れる予定となっております。このプログラムが今後一層活発化し、本校の国際教育がより活気あるものとなることを願っています。

国際教育委員会 米澤 光也



① サッカーせんしゅ。ボールをけるところがすき。ゴールをきめたい。

② なわとびをしているとき。

(おばら ちひろ)

① ケーキやさん。かわいいケーキをつくりたいから。

② チアをしているとき。

(おおくぼ なのか)

① うちゅうひこうしうちゅうのひみつをしりたいから。

② バニラアイスをたべているとき。

(かりの きょうじ)

① パンやさん。パンをやくのがたのしそうだから。

② ゆきあそび。

(おぼろ じずく)

年長児にインタビュー

Q1 大きくなったら

Q2 一番楽しいとき



幼稚園

① サッカーせんしゅ。ボールをけるところがすき。

② リレーではしっているとき。

(しょうじり)

① アイドル。チアをやっているから。おどれるから。

② おにぎり。にげるところがたのしい。

(やとつ はる)

① ケーキやさん。かわいいケーキをたくさんもらえたいから。

② おそとであそんでいるとき。

(かどわき えま)



① しょうぼうし。たすけるためにきたえているから。

② スイミング。みずのなかでめをあけるのがたのしい。

(やとつ しょうせい)

① ケーキやさん。むかしからきめていたの。

② バイオリンのはっぴょうかい。

(こがね みな)



① マッサージやさんとほいくし。つかれたひとたちのやくにたつて、ちいさい子どものおせわをしたいから。

② わんだふる。ぶりきゅあんとをぶいているとき。

(ながい ゆな)

① ケーキやさん。つくるのがすきだから。

② おそとでミラクルちゅんぎゅんをぶいているとき。

(たかはし かりん)



① クッキーやさん。チョコチップいれるとおいしそう。

② プールで。およいでいるときがたのしい。

(まつむら ゆうな)

① こうじをするひと。たのしそうだから。

② ゲームをしているとき。

(たまい ゆうき)



今後の行事予定



- 園庭開放・1歳児コース…………… 4月19日(土) 5月17日(土) 6月14日(土)
 - ようちえんであそぼう…………… 6月9日(月)
- ※変更の可能性もありますので事前にお問い合わせください。

● 事前にお電話かメールでお申し込みください。皆様のご参加をお待ちしています。
TEL022-777-6777 kinder-info@sendaishirayuri.net

ロンちゃんBlogもご覧ください。 <https://kd.sendaishirayuri.net/>

なわとび大会

一月四日(火)に年長児のなわとび大会が行われました。三学期が始まってから毎日練習を頑張った子どもたちが自ら目標を決めてコツコツと跳ぶ回数を増やしてきました。当日は緊張した表情も見られましたが、自分の力を信じ最後まであきらめない姿を年中、年少、満三才児に見せることができました。実力を発揮できた子、緊張から思ったように跳ぶことができず悔しかった子、大会終了後には子ども達の様々な表情が見られ、またお互いに讃え合う姿がありました。



おしごと紹介

その38 小さいかご1

「小さいかご」のおしごとでは、小さいかごの中に名前カードが入っています。名前カードには環境の中にある物の名称が書かれています。そのカードに書かれた文字を「読み」、物を持てます。例えば「はさみ」と書かれていれば、室内にあるはさみを持って来ます。名称(文字)と物を一致させます。こうして物には、名前があるということを知り、また、短期間、名称を記憶し、探して持つことができるという活動を楽しむことができます。

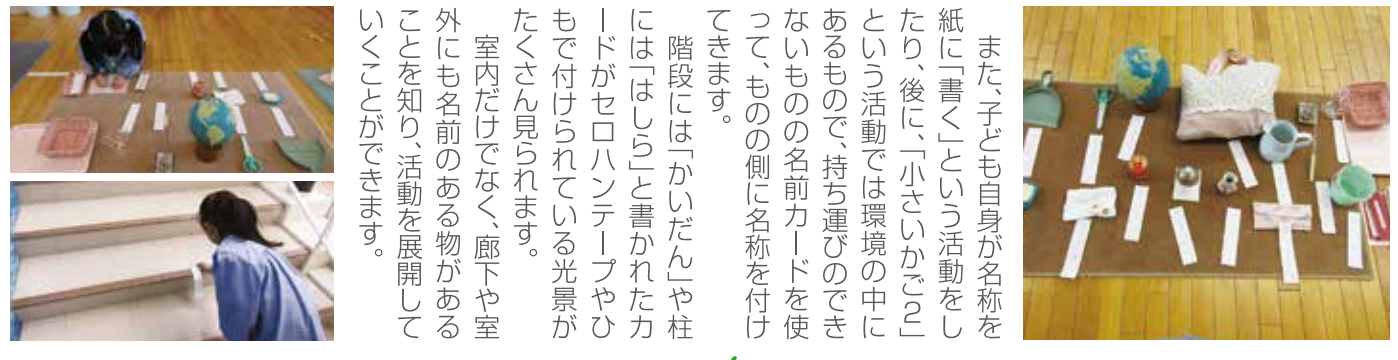
じゆうたんの上に、名前カードと、その対になる物がずらりと並べられると、子ども達はとても満足そうな表情を浮かべます。

読める喜びをたくさん味わい、物には名前があることを知り、語彙を拡充していきます。

また、子ども自身が名称を紙に「書く」という活動をしたり、後に、「小さいかご」という活動では環境の中にあるもので、持ち運びのできないものの名前カードを使って、ものの側に名称を付けてきます。

階段には「かいだん」や柱には「はしら」と書かれたカードがセロハンテープやひもで付けられている光景がたくさん見られます。

室内だけでなく、廊下や室外にも名前のある物があることを知り、活動を展開していくことができます。



小学校

Elementary School

校長先生からの言葉

未来を生きる子どもたちのために

小学校校長 早坂 博之

穏やかな年明けを迎えた二〇二五年。どんな年になっていくのでしょうか。世界を見渡せば決して穏やかとは言えない地域・国もあり、グローバルな世界では日本もその影響から無関係ではいられません。

一方で、日本独自の課題もあります。それこそ、待たなしの状態でのブレイクスルーが待たれているものがたくさんあります。

今は難しくとも、将来仙台白百合学園小学校で学んでいる皆さんが、自己実現とともにそうした社会の問題に勇氣を持って切り込み、より良い幸福な社会を築いていってくださる子どもに育ってくださるよう願っています。

そして、その芽を小学校では育てていかなければなりません。私たち仙台白百合学園の教育目標は、「聖書の教えに従って学び、人々に奉仕する子どもを育てる」となっています。奉仕と聞くとならばボランティアを思い浮かべる人も多いかもしれませんが、私はそうではないと思っています。もちろん奉仕活動やボランティアも人々のためになる尊い活動で助けられる人も多

いですが、共に生活する周囲の人々が幸せに生活できるようなマインドを持ちながら、より多くの人が幸福を享受できるように、便利な商品を開発したり幸せな気持ちになるような食べ物やサービス、企業や社会の一員として働くことも大きな意味で人々に奉仕することになるでしょう。

自己実現とともに社会で十分に力を発揮していける子どもたちを育てるためにどのような教育を目指していくのか学校の大きなテーマの一つです。

そして、技術革新に流されて脇へ押し出されないようになりに育てなければなりません。すでに生活に入り込んできているAIの技術は、高度な知識労働もAIに置き換わっていくだろうと言われています。若い世代が迎える社会がどのようになっていくか、とても予測が難しくそうです。

そんな未来に必要な学校の学びを考えると、「1つの正しい答え、正解を学んでいくことではなく、1つの事柄を様々な側面から考えられること、そして考え抜くこと、何度も修正を加えていけることではないかと考えています。なぜなら、正解のない時代と言われている中で、柔軟に考えられること修正できることは長い人生、未知の仕事に臨んでいくうえでも強みになると考えるからです。

小学校は、前述に対するアプローチ

がすでに始まっています。挑戦と修正を加えながら、新しい時代へフォーカスした学校へと変化していかなくてはならない時代なのです。

六年生への言葉

一年生から

すずめおどりのじゅんぴのとき、はつびをきるを手つだつてくれてありがとうとつぶやきました。すぐきることができて、たずかりました。すてきなねえさんだなおもいました。中学校にいつてもがんばってください。

太田 らな

はじめてバスにのったとき、きんちょうじていたけれど、おねえさんが「もっすへんくよ。」とおしえてくれたので、ほっとしました。そして、いっしょにすわられたとき、おはなしをたくさんして、なかよくなれてうれしかったです。

ジスク 柚歩

入学したころ、きょうしつのおそろじをしてくれてありがとうとつぶやきました。きょうしつやろうかを、いつもいっしょにきれいにしてくれてうれしかったです。わたしもおねえさんみたいにきれいにそうじができるようになりたいです。

都築 和佳子

バスでいへのみちがわからないとき、おねえさんがこえをかけ、やさしくおしえてくれたおかげで、バスでいへいくことができました。ありがとうとつぶやきました。わたしもこまっている人がいたら、おねえさんみたいに、こえをかけたいです。

塗 ひなた



五年生から

ご卒業おめでとうとつぶやきます。私にとって六年生は、憧れの人ばかりでした。クラブでも六年生の皆さんはすごい人ばかりで、私は六年生を超えられない気がしています。六年生が小学校を支えてくれたおかげで私たちは元気に過ごせました。今度は私たちが五年生を支える番になります。中学校に上がっても怪我をせず体に気をつけてお過ごしください。

萱場 釉月

ご卒業おめでとうとつぶやきます。運動会の同じ係で何をすれば良いかわからなかった時に教えてくれたり、クラブの時にその場を盛り上げてくださったことに感謝がとつきました。六年生はいつも明るくて、私たちまで笑顔になれる存在でした。一年生や低学年のお世話をしているところを見て、私

たちもお姉さんのように低学年と一緒に楽しく遊べるようなお姉さんになりたいと思います。

小堀 珠愛

ご卒業おめでとうとつぶやきます。私が一年生の頃、初めてのスキップでも遊んでくれてすごく嬉しかったです。委員会も朝の意向の仕事を忘れていたら、わざわざ教室まで呼びに来てくれて助かりました。五年生の雑談にも付き合ってくれて楽しかったです。私たちの中では憧れの存在。卒業してしまふのは寂しいけれど、中学校でも楽しい学校生活ができるようにお祈りしています。

宮里 美手



六年生 卒業に向けての俳句

桜組

桜散る みんないっしょ 卒業す 阿部 千鶴
 同じ場所 冬を過(こ)すの あと少し 伊藤 希
 黒い筒 受け取る花冷え もう近い 伊藤 優花
 桜月 黒鉛筆とも さようなら 牛澤 瑚珠
 六年生 次の春には 一年生 木村 麻子
 最後のな コート着語った 図書館も 小林 稟依
 卒業の 別れ惜しんで 旅立つ日 齋藤 沙妃
 卒業式 友との思い出 忘れない 佐藤 帆夏
 桜の下 また会う日まで さようなら 篠田 宥響
 つめこんで 支えてくれたね ランドセル 高橋 悠
 ランドセル 今日思い出 背負つてる 千葉 優梨愛
 思い出や 絆の光 春の虹 長瀬 弥々
 涙枯れ 八重桜咲き 次進む 西嶋 慧
 六年分 思い出つまった ランドセル 原田 亞直

菊組

桜舞う 思い出の中に 友の顔 松尾 桃花
 プランコで 順番待ちも 愉快だな 松田 芯
 卒業す 別れを告げる わが友に 宮城 響子
 白百合で 二度見る桜 なつかしい 八重樫 羽美
 桜散る 教室想い 卒業へ 山口 結子
 春の日に 机のシート ベンのあと 湯浅 光愛
 卒業式 友と笑顔で 別れゆく 渡邊 明珠
 紐結び 緊張消し去り 初冬の舞台 浅利 真梨奈
 友達と 目と目で合図 花わらふ 阿部 莉愛
 よみがえる 遊具でおしそべり 卒業の日 伊藤 悠桜
 友よ散り プリムラ咲いて 光の道へ 内田 和香子
 卒業や 別れを告げる さびしさに 遠藤 橙香
 思い出の ページをめくり 東風が吹く 金子 陽葵
 忘れない 白百合で染いた 第歩 工藤 陽菜
 思い出が 心寂しい 春の空 熊谷 心優

春うらら 微笑みあった 校庭で

春の日に 成長の日々 制服と 今野 禾暖
 徒桜 思い出ともに ひらひらと 鈴木 虹南
 びしょぬれや みんなと共に 雪遊び 高山 ふあり
 卒業の朝 三つ編みする手に 感謝する 武石 あかり
 春の風 友達に贈る ありがとう 津留 百花
 桜舞い 私と共に 歩き出す 天童 舞
 ドッジボール この風景も 卒業まで 當間 英珠
 紫陽花の 姿に見惚れる 車窓から 樋浦 綾音
 花の雨 はなれていても 深い友 本間 菜乙
 ランドセル 重かったけど もう終わり 南川 紗希
 卒業や みんなで食べる 昼ごはん 盛 結葵
 はしご子に 微笑みかける 雪のくま 横尾 優愛子
 ふみ出すよ 新たな歩 卒業式 渡邊 有紗

6年間の思い出



1年生 算数「パターンブロック」



2年生 生活科「秋さがし」



3年生 お楽しみデー「だるまさんがころんだ」



4年生 加美町自然体験「ドラゴンカヌー」



5年生 総合 田植え体験



6年生 学習発表会創作劇「ルカと心のカブ」



有意義な研修旅行となりました。

この研修旅行で得た学び、家族や友人の大切さや思いやりの心を常に忘れずに心に留めて、これからの人生に活かしていきたいと思えます。この気付きは先生方、家族、現地の方々のおかげです。本当にありがとうございました。

一番印象に残ったところは長崎原爆資料館です。これまで原爆について授業で調べたり映像を見たりと学習してきましたが、実際に見て、被爆された方の体験を聞き、自分の知識はほんの一部分であったと感じました。被爆された方が涙ながらに当時の体験、家族を亡くして「独りぼっちだった」と語る姿に「もし自分が同じ状況だったら...」と何度も考えさせられました。家族も友達も亡くなった世界で、生きていく自分を想像することはとても難しく、何気ない日常がどれほど幸せなことが改めて感じました。「このような悲惨な出来事を二度と起こしてはならない」と誰か言います。しかし、今も戦争や紛争が絶えません。家族や友人を失った人が多くいる現実を他人事にしてはいけないと思えます。

高校2年 安藤 絢音
研修旅行を終えて
十二月三日〜六日

のアニメに興味を持って、日本語を勉強している人が多く、参加していたポーランドの生徒たちは日本語が上手で、とても日本について詳しく知ることができました。

今回初めて参加しましたが、食生活や生活スタイルなど異なった文化を知ることができて大変興味深かったです。異文化間のコミュニケーションにおいては、お互いの異なった文化を受け入れ、認め合うことが大切だと思うので、また機会があれば参加したいです。

高校1年 市野 結菜

1月11日に、ポーランドとのオンライン交流会に参加しました。私は去年から参加していたので、今回が三回目でした。私たちの学校から参加した人数が少なかったため、色々なことをお話しすることができました。中でも私が特に印象に残ったことは日本人とポーランド人の食べ物の好みが違うことです。好きな食べ物を聞いた時に、ポーランドの人達は夏にきゅうりとヨーグルトをあえたものをよく食べると言っていて、初めて聞いた時は驚きました。食べたことない組み合わせだったので気になってネットで調べて見たところ、「ミゼリア」という料理と知りました。今回また新しくポーランドを知ることができたので、次も参加したいです!

高校2年 佐々木 瑠亜

ポーランドとのオンライン交流会

1/11(土)開催

ON LINE

交流会開催!!



1月11日にポーランドとのオンライン交流会に参加しました。白百合からは、私を含めて2名の参加でしたが、ポーランドからは数人の生徒が参加しており年齢も幅広く、一番年上の人は19歳でした。

自己紹介から始まり、趣味について詳しく話したりしました。その日は、宮城県でもポーランドでも雪が降っていたので、天気の話をお互いの住んでいるところの映像を見せ合いました。

私が今回参加して驚いたのは、スキーやスノーボードはポーランドでは一般的で趣味でやっている人が多かったことです。そして、日本

第26代 ゆり☆オケの演奏を振り返って



タピオでの演奏会では一流ミュージシャンの方々とのコラボも!

▲利府イオンにて

様々な場所で演奏を行いました!!

私たち第26代オーケストラは、今年度も定期演奏会や学園祭などの学校内の演奏だけではなく、地域の中での演奏など、多くの演奏会に参加させていただきました。

近隣施設タピオにおいて、仙台を代表する歌手さとう宗幸さんと仙台フィルハーモニー管弦楽団の副指揮者神成大輝さんと演奏できたことは、とても貴重な経験となりました。先輩方が引退し、パトリーダや幹部が変わったばかりで、不安に思う中での演奏でしたが、ゆり☆オケにとって大きな成長の機会となりました。年末の12月29日に利府イオンで行われた、イオンの第九2024で

第26代 ゆり☆オケ ~演奏記録~

- 10月23日(水) 宮城県高等学校音楽祭 (日立システムズホール)
- 10月26日(土) 泉パークタウン50周年記念ストリートフェスタ(タウソング曲名披露コンサート(泉パークタウンタピオ))
- 11月 9日(土) 寺岡オータムコンサート (寺岡市民センター)
- 11月30日(土) ハッピースマイルコンサート (高森市民センター)
- 12月 2日(月) クリスマスツリー点灯式(学園)
- 12月21日(土) 学園クリスマス会クリスマスコンサート (ロザリオのマリア聖堂)
- 12月29日(日) イオンの第九2024~音楽とバレエの饗宴~ (新利府イオン南館)

の演奏も印象に残っています。オーケストラだけではなく、バレエと合唱団の皆様との芸術の融合の中で演奏でき、多くの観客の皆様にご覧いただいた経験は忘れることができません。団員同士で声を掛け合い、練習してきたことを発揮しみんなで本番を終えることができました。このステージを乗り越えたことで、団員にとって自信が付き、大きな刺激になったと思います。まだまだ第26代ゆり☆オケの課題はたくさんありますが、これからもご協力・応援していただいている皆様へ感謝すること忘れず、日々頑張っていきます。

チェロパート 高校2年 森 初妃

中学2年 ファイナンスパーク 開催しました!

2024.11.29



ファイナンスパークを受講して感じたことは...

決められたお金で生活費計画をすることは想像以上に難しいことだと気づきました。光熱費は節約しすぎずに、自分にとってあまり必要ではないと思ったものは安いものを選ぶことを優先して考えました。他の人の栄養バランスを考えて食料費を選んだとの発表を聞いて色々な視点があることが分かりました。

両親に感謝しようと思いました。 中学2年 木村 理子

一人暮らし、独身の設定なので伸び伸び暮らさずと思ったのが電気料金やガス料金に費用がかかり、自由に使えるお金が思ったより少なくなり驚きました。習い事や食費、衣服に使うお金をあらかじめ結婚資金のために貯蓄を多くしました。将来の暮らしを考えると参考になりました。

中学2年 佐藤 真央

自分が大人になったつもりで1か月の生活費について考えることは、思っていたより難しい事でした。住宅や車などは様々な選択肢の中から自分に合ったものを選ぶことが大切だと分かりました。将来のことを考えて今から少しずつ貯蓄して大きなお金にしていけることが必要になっていくことを学ぶことができました。

中学2年 松浦 千鶴

私たちが過ごしているうえでお金は大切で、人によってどこに、何にお金を使うのか、違いがあること、そして貯蓄の大切さを知ることができました。生活費の他に、保険や住宅ローンなど毎月支払うものがあることで、将来のことを考えながら計算をしっかり行うことが大切だと思いました。

中学2年 目時 有希羅

中学3年 街頭募金活動 ~活動報告~



ご協力いただきありがとうございます!

自分達が募金活動を行う機会が今までなかったので不慣れな部分もありましたが、校内練習では盲導犬や視覚障害を持つ方のことを知ってもらい、募金に協力してもらおうと頑張りました。たくさんの方が私達の説明を聞いて募金してくださったので、きちんと調べた甲斐があったと思いました。街頭募金当日は、実際に街中で募金活動をしてみて、思っていたよりもたくさんの方が募金をしてくださいましたので驚きました。なかには声を掛けてくださる方もいて嬉しい反面、なかなか気に留めていただけないこともあり、募金活動の大変さを知ることができました。この経験を通して、人に協力をお願いする難しさや支えてくださる人達の優しさを学ぶことができ、とても貴重な体験だったと思いました。今回募金したお金が少しでも目の不自由な方々や盲導犬の助けになったらいいなと思います。

中学3年 寺井 結衣

校内練習では、たくさんの人が募金の協力に来てくださりとても嬉しかったです。計2回の練習で呼びかけの文章を読む人かえてみたり、声の大きさを工夫してみたり、練習の中で徐々に本番のイメージを持つことが出来たので、校内練習の機会がありとても良かったと思います。街頭募金当日は冷え込んでいて、募金がしっかりと集まるか不安もありましたが、時間の経過とともに募金をしてくださる人が増え安心しました。応援してくれる人や声を掛けてくれる人の存在が力となり、最後まで頑張ることができました。募金中はしっかりと呼びかけの文章を大きな声で読み上げることができたので良かったです。募金前は緊張や不安はありましたが、当日は想像よりも落ち着いて活動し、無事に終わることができました。今回の募金活動を通して、誰かのために自ら行動できる奉仕の心を持つ人を目指したいと思いました。



活動を応援して下さるよ!

中学3年 道又 璃子

2024
12/7-8
千葉泉白子町

第1回 世界ソフトテニスクラブチャンピオンズカップ 第3位



世界を相手に好成績を残しました!

今回の世界ソフトテニスクラブチャンピオンズカップは私たちに初めて他国の選手と戦うことができたとても貴重な体験でした。今まで練習してきた成果を発揮しつつ、他国の選手のプレーを見て学ぶところがたくさんあり、私たち一人ひとりとても勉強になりました。また、言葉が通じない中でも工夫してコミュニケーションをとるなど交流の面でも有意義な時間を過ごすことができました。目標の優勝には届きませんでしたが、これからの成長につながる大会となりました。

この経験を活かし、今後さらに一つ上を目指して練習に励んでいきたいです。

中学3年 齋藤 ひまり

表彰者一覧

<p>第四十回 宮城県小学生陸上競技交流大会 宮城県最終予選会 四年女子ジャンプボール投 四年女子走幅跳 五年女子走幅跳 六年女子走幅跳 六年女子走高跳 六年女子走高跳 小学女子 四×100mリレー</p> <p>第一位 高橋 歩里 第二位 佐々木 美穂 第三位 阿部 千鶴 第四位 阿部 千鶴 第五位 阿部 千鶴 第六位 阿部 千鶴 第七位 阿部 千鶴 第八位 阿部 千鶴</p>	<p>第四十回 宮城県小学生陸上競技交流大会 ヤマハエレクトーンフェスティバル2024 小学生高学年の部 金賞 浅野 由理奈</p>	<p>第四十回 宮城県小学生陸上競技交流大会 ヤマハエレクトーンフェスティバル2024 小学生高学年の部 準優勝 白百合FC</p>	<p>第十九回 仙台市小学生女子サッカー交歓大会 女子コンバインドB 第一位 高橋 歩里 第二位 佐々木 美穂 第三位 阿部 千鶴 第四位 阿部 千鶴 第五位 阿部 千鶴 第六位 阿部 千鶴 第七位 阿部 千鶴 第八位 阿部 千鶴</p>	<p>令和六年度 大会・賞・受賞者 小学校 掲載の表彰者は一月末日現在のものです。</p>
--	--	--	---	--

おめでとう
表彰者一覧

<p>第十五回 河北小中学生書道展 半紙の部 三二条幅部門 入選 銀賞 五年 谷津 実月</p>	<p>第二十五回 大阪国際音楽コンクール コーラス部門自由曲 最優秀賞 六年 工藤 陽菜</p>	<p>第四回 こども音楽オリムピックコンクール 夢のケーキを作ろう 最優秀賞 六年 工藤 陽菜</p>	<p>第三十五回 大ケヤキ全国書道絵画展 特別賞 五年 谷津 実月</p>	<p>第六十二回 伊勢神宮奉納書道展 銀賞 五年 北林 愛莉</p>	<p>第九十二回 全国書道展覧会 書の部 銀賞 五年 北林 愛莉</p>	<p>第四十一回 高田宮杯日本武道館書道書道大展開覧会 硬筆の部 金賞 五年 北林 愛莉</p>	<p>第四十回 全国硬筆コンクール 特選 五年 北林 愛莉</p>	<p>第四十八回 全国学生書道書道展 特選 五年 北林 愛莉</p>	<p>令和六年度 仙台市緑と花いっぱい絵画コンクール 小学校低学年の部 佳作 二年 平井 玖弥</p>	<p>第五十七回 八木山動物公園動物写生大会 仙台市長賞 三年 盛 湊実</p>	<p>第六十二回 宮城県造形教育作品展 入選 六年 遠藤 橙香</p>	<p>令和六年度 こども音楽コンクール宮城地区大会 合唱の部 重唱の部 優秀賞 四年 高橋 くるみ 優良賞 六年 島山 美陽 優秀賞 四年 土屋 美穂 合唱の部 合唱クラブ 優秀賞 四年 結城 佳子</p>	<p>令和五年度 大会・賞・受賞者 中学校 特選 中二 鈴木 ころら 中三 千葉 詩菜</p>	<p>第三十五回 都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会 女子の部 宮城県選抜チーム 第三位 中三 齋藤 ひまり</p>	<p>第十二回 ウイナー杯東北中学校選抜ソフトテニス大会 チャンピオントーナメント 第三位 中三 齋藤 ひまり</p>	<p>第七十五回 宮城県中学校ソフトテニス(小島杯)大会 第三位 中三 齋藤 ひまり</p>	<p>第七十三回 仙台市中学校総合体育大会 ソフトテニス男子個人 第一位 橋本 啓</p>	<p>第七十三回 宮城県中学校総合体育大会 ソフトテニス女子個人 第一位 高橋 歩里</p>	<p>第三十五回 飯塚杯争奪東北中学校選抜ソフトテニス大会 第一位 高橋 歩里</p>	<p>令和六年度 東北中学校体育大会第五十回東北中学校ソフトテニス大会 女子団体の部 第一位 高橋 歩里</p>	<p>令和六年度 第七十四回 仙台市中学校英語暗唱大会 高田宮杯第七十六回全日本中学校英語暗唱大会 最優秀賞 仙台市長賞 優秀賞 中三 金子 桜愛</p>	<p>令和六年度 第七十四回 宮城県中学校英語暗唱大会 高田宮杯第七十六回全日本中学校英語暗唱大会 最優秀賞 仙台市長賞 優秀賞 中三 金子 桜愛</p>	<p>第七十二回 東北六県中学校英語暗唱・高等学校英語暗唱大会 奨励賞 中三 金子 桜愛</p>
--	---	--	---	--	---	---	---	--	--	--	---	--	---	--	--	--	--	---	---	---	---	---	---


10/30(水)実施!! **校内探究発表会**

各学年で実施しているSPタイム(中:総合的な学習の時間/高:総合的な探究の時間)の中間報告の位置付けで、中学校1年生から高校Ⅲ年生までの全校生徒参加による「校内探究発表会」を行いました。下級生の立派な発表の様子に感心し刺激を受けた上級生、上級生のわかりやすい発表に新たな知識を得た下級生、お互いに学び合う貴重な機会となりました。

<p>中学1年 世界の国々(ポーランド、フィリピン、フランス、シエラレオネ、ブラジル)についてまとめた新聞発表を行いました。</p>		<p>高校1年 部活や諸活動の上達や学習法など、自身の興味関心をテーマとした発表をしました。</p>	
<p>中学2年 5月に実施した、岩手県久慈市での自然教室について活動報告をしました。</p>		<p>高校2年 I年生から継続してのグループ探究の他、国際探究系は、自身の進路や興味関心をテーマとした個人探究の発表も行いました。</p>	
<p>中学3年 12月の街頭募金に向けた、募金先に関する発表をしました。</p>		<p>高校3年 国際探究系は、II年から継続して行っている個人探究の発表を行いました。</p>	

ポーランドからの「留学生」も参加!
 ポーランドからの留学生も、ポーランドと日本の違いについて発表してくれました。

This is the difference!



高校Ⅱ年生 環境班 ~授業をとび出して~ 校外活動の記録!!

<p>8月 ▲SDGsイベント 高校Ⅱ年生の環境班を中心に、校外での活動も積極的に行っています。8月にはララガーデン長町を会場に行われた『見て触れて楽しむSDGs! ~守ろう地球の未来を~』のイベントで、小学生を対象としたワークショップを実施しました。また、10月には『SB(サステナブル・ブランド) student ambassador 東北大会』に参加し、他の参加高校生とディスカッションをしながら課題解決のアイデアを発表するという機会を得ました。残念ながら国際会議への招待権は得られませんでした。参加した縁で、1月の『ぶんぼうぐバンク』の活動につながりました。</p>	<p>10月 ▲SB student ambassador 東北大会</p>	<p>1月 『ぶんぼうぐバンク』ご協力ありがとうございました。</p>
--	--	---